

資料名　武人埴輪

よみがな　ぶじんはにわ

時　代　古墳時代

大きさ　高さ約65cm　盾の長さ約38cm

出土場所　坂戸市　塚の越遺跡



解　説　人物の頭部が大きく作られ、円筒埴輪の全面に、方形の粘土板を張りつけ、盾が表現されています。目はやや幅広に、口は薄く三日月形に切り抜かれ、薄笑いの表情です。笑顔は、悪いものが入って来ないようにするとされ、盾を持った人物埴輪によくみられる特徴のひとつです。

（参考：埋文さいたま65号）

どこで、どのような武人埴輪が他に見つかっているのかな。調べてみましょう。